

レッスン：

Future plans using "going to" 「"going to" を使った、未来予定」

概要：

所要時間：	40 分から 1 時間
目的：	「going to」＋不定詞を使って、未来の事を話す
基本文：	"What are you going to do (this/next weekend / during the summer)?" "I'm (not) going to..."
学習する単語：	go shopping, go to the movie theater (cinema), play a sport, go swimming, go abroad, meet my friends, visit relatives, go to the beach, play video games, watch TV / movies, fly a drone, eat out, go to a party, go dancing, get my hair cut, study, read comic books, exercise, go hiking, sleep a lot

ダウンロードしていただく資料：

印刷可能な資料：	<ul style="list-style-type: none">● Actions Charades Game Cards (アクションジェスチャーゲームカード)」(このレッスンプラン最後参照。)● 「What are you going to do...? (これから何をしますか?)」マールバツボードゲーム (できたら、A3 サイズで)● リーダーズワークシート● 「Monster story planner」ワークシート● 自分でリーダーズを作成 - 「Monster School Summer Plans」(リーダーズテンプレート)● 「Weekend Plans Write」ワークシート● 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシート
リーダーズ：	Monster School Summer Plans <i>[[[do not translate]]]</i>

上記の資料は <https://www.kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html> からダウンロードできます。

その他に用意するもの：

- サイコロ - 2～3人のグループ分 (ポイント6参照)
- カウンター - 全員分 (ポイント6参照)
- ホワイトボードとマーカー、あるいは、黒板にチョーク
- 人が二人写っている写真 (ポイント4参照)

メモ：

このレッスンは、夏休みの前にやりましょう。その方が、子供たちが夏の計画について話し合えるので、効果的です。夏休みが近くなければ、週末に当てはめてみるのも良いでしょう。

レッスンの概要

ウォームアップと復習：

1. 「ウォームアップ」 レッスンシートを参考にしてください。

新出内容とレッスンの実施方法：

1. 動作の単語の導入：「Actions Charades (アクションジェスチャー)」をやる
2. 「going to」＋不定詞の導入
3. 未来の予定を言う練習
4. 5つの「Wh」質問を問う
5. 決められた会話をする
6. 「What are you going to do...? マルバツ」ボードゲームをする
7. リーダーズの「Monster School Summer Plans (モンスターの夏休みの計画)」を読む
8. 自分の「Monster story (モンスターストーリー)」リーダーズの作成

まとめ：

1. 宿題を出す：「Weekend Plans Write」のワークシート。
 2. 「まとめ」 レッスンシートを参考にしてください。
-

レッスンの流れ：

ウォームアップと復習：

「ウォームアップ」及び「まとめ」 レッスンシートを参考にしてください。

新出内容とレッスンの実施方法：

1. 動作の単語の導入：「Actions Charades (アクションジェスチャー)」をやる

ここに出てくる動詞は、すでに教え終えてるので、このレッスンは、良い復習になるでしょう。

レッスンの前に、各グループに配るのに十分足りる数の「Actions Charades Game Cards (アクションジェスチャーゲームカード)」をプリントして切り取っておきましょう (このレッスンプランの最後にあります)。
クラスの生徒を3～4人のグループに分け、それぞれテーブルを囲むように座ってもらいましょう。

まずは、見本を見せてあげましょう。

カードを一枚見て (誰にも見せず) そこに書いてある動詞を真似てみます。(例：「play a sport (スポーツをする)」というカードだった場合、ボールを蹴ったり、テニスボールをラケットで打ったり、バスケットボールをしたりなどする。) 誰かが当てるまでジェスチャーを続けてください。

グループでジェスチャーゲームをしてもらいます。カードを表を下にしてテーブルの真ん中に束ねておきます。一人の生徒が一枚引き、そのカードの動詞をジェスチャーします。それを当てた生徒にポイントが入ります。次は、別の生徒がカードを引き、それを当てられるまでジェスチャー。この流れを真ん中のカードがなくなるまで続けましょう。この時、分からない動詞で困っている生徒がいたら手伝ってあげましょう。最後に一番ポイントの多かった生徒が勝ちです。

2. 「going to」＋不定詞の導入

ボードの左上に「This weekend (今週末)」と書いてください。(「Next weekend (次の週末) でも構いません」。)

ジェスチャーで使ったカードから一枚引き、その動詞をボードに書きます。例えば、「go shopping (買い物に行く)」(下の図を参照)。

あなたが今週末買い物に行くことを明白に表す一自分とボードのフレーズを指差して、頭を縦に振りながら「Yes (はい)」と言います。動詞の最後にチェックマーク(✓)を書きましょう。

ある生徒を指して「go shopping? (買い物に行きますか)」と聞き、「yes (はい)」か「no (いいえ)」で返事してもらいましょう。

次に、「I am going to (...します)」とボードに書き、「This weekend, I am going to go shopping (この週末、買い物に行きます)」と言います。

先ほど、はいと答えた生徒を指して、「*What are you going to do this weekend?* (この週末、何をしますか?)」と聞き、生徒に「*This weekend I am going to go shopping* (この週末、私は買い物に行きます)」と答えてもらいます。

<i>This weekend</i>	<i>During the summer</i>
<i>I am going to</i> (<i>I am not going to</i>)	<i>I am going to</i> (<i>I am not going to</i>)
<i>go shopping</i> ✓	<i>go abroad</i> ✓
<i>eat out</i> ✗	<i>visit relatives</i> ✓
<i>sleep a lot</i> ✓	<i>go to the beach</i> ✗

次に先ほど、いいえと答えた生徒を指して、「*This weekend I am not going to go shopping* (この週末、私は買い物に行きません)」と答えてもらいます。

「*I am not going to* (私は行きません)」とボードに書きましょう。

他に二つのアクティビティ (例: 「*eat out* (外食する)」と「*sleep a lot* (よく寝る)») をボードに書き込み、買い物の時と同じように質問し、生徒に答えてもらいましょう。

ボードの右側に「*During the summer* (夏の間)」と書きます。そしてその下に3つのアクティビティを書き、上と同じような練習を繰り返しましょう。

3. 未来の予定を言う練習

先ほどと同じグループのままで行います。

生徒にカードを選んでもらい、その内容を使って文章を作ってもらいましょう。

例えば:

- *During the summer, I am going to go to the beach.* (夏の間は、海に行く予定だ。)
- *This weekend, I am not going to play video games.* (今週末は、ビデオゲームをやる予定だ。)
- など。

生徒にはなるべく本当のことを言ってもらいましょう。お教室を回り、全員に文章を一つ言ってもらいましょう。

4. 5つの「Wh」質問を問う

質問の仕方を教えながら、生徒同士がさらに長い会話ができるようにしましょう。ボードに書かれたものを消し、人が写っている写真を二枚、左右に貼りましょう。ボードには、会話を書いていきます（下のレイアウトを参照）。

左の写真に写っている人の吹き出しとして下のように入ります。

What _____ you _____ do this weekend?

生徒に、声を出して「*What are you going to do this weekend?*（この週末は、何をする予定ですか？）」と空白の部分を埋めてもらいましょう。

別の写真からも吹き出しを作り、下のように入ります。

I _____ go shopping.

また生徒に声を出して「*I am going to go shopping.*（私は買い物に行く予定です。）」と言ってもらいましょう。

会話を続けてください。左の写真に大きな吹き出しを書き、その中に下のように入ってください。

Oh really?

Who _____ you _____ with?

Where _____ you _____ ?

When _____ you _____ ?

Why _____ you _____ ?

What _____ you _____ ?

この内容を生徒にノートにひかえてもらいます。生徒にペアを組んでもらい、空白になってる部分を埋めさせましょう。

数分後、何人かの生徒に前に出てきてもらい、ボードの空白の部分を書き込んでもらいます。

最初の答えは、生徒全員に声を出して答えてもらいます（例：「*I am going to go shopping with my friend.*」）（私は、友達と買い物に行く予定です。）」
その内容を最初の質問の下に書きましょう。

ペアになった生徒たちに、自分たちの答えをノートに書いてもらいます。
お教室をみんなの答えを聞いて回りましょう。そして一つを例として、ボードの質問の下に書き込みましょう。

その頃には、ボードは下の図のようになっていることでしょう。



5. 決められた会話をする

生徒全員に立ってもらい、パートナーを見つけてもらいます。生徒たちに、パートナーを変えながら、いくつかの会話を進めてもらう練習です。

- 会話 1 : ボードの会話をやってもらう。
- 会話 2 : 同じ会話をしてもらうが、前のレッスンでノートに書いた回答で答えてもらう。

- **会話3** : アクティビティを変える (例 : 「play tennis (テニスをする)」、
「watch TV (テレビを観る)」、など。) その内容で、パートナーを二回変えて練習。
- **会話4** : 「This weekend (今週末)」を「During the summer (夏の間)」に変えて、パートナーを二回変えて練習。

最終的には、みんな席についてもらい、ペアを何組か選び、彼らにクラス全員に練習した会話を披露してもらいましょう。終わった後は、必ず拍手と褒めてあげましょう。間違いは最後に指摘するようにしましょう。

6. 「What are you going to do...? マルバツ」ボードゲームをする

今度は、ボードゲームを使って今まで練習した内容を楽しく学びましょう。レッスンの前に、2～3人にグループ分のゲームボード用紙と遊び方の用紙を印刷しておいてください。それから、各グループにサイコロと、全員分のカウンターを準備しておきましょう。

生徒を2～3人にグループに分け、テーブルを囲んでもらいます。各グループにゲームボード、遊び方の用紙、サイコロとカウンターを配ります。遊び方をクラスみんなで読み、全員が理解しているようにしましょう。

遊び開始です。お教室を回り、みんな正しくやっているか確認します。単語で困っている子がいたら、手伝ってあげましょう。

全員がゲームを終えたら、各グループの優勝者を教えてもらい、みんなが何を話したかを聞いてみましょう。

7. リーダーズの「Monster School Summer Plans (モンスターの夏休みの計画)」を読む

このリーダーズは、楽しいストーリーを通して、今まで習ってきた事を強化することができます。

レッスンの前に、「Monster School Summer Plans (モンスター学校の夏)」を当サイトからダウンロードして、印刷しておきましょう。ページをめくりながら、モンスターの絵を指差し、そのモンスターの夏のプランを生徒に確認しましょう。

例えば :

先生: (ページ2を読みながら) 「Howzy, what are you going to do during the summer vacation?」, asks Ms. Zarkov (ハウジー、あなたはこの夏何をする予定かしら?)」
Look at this picture (この絵をみてください) (3ページ). What do you think Howzy is going to do? (ハウジーは、何をするとおもいますか?)

生徒: *He is going to play tennis!* (彼は、テニスをすると思います!)

先生: *Ok, let's check.* (みてみましょう) (読みながら)... *'I'm going to play tennis every day. I joined a tennis club and I have six tennis rackets. I'm going to play in some competitions* (僕は毎日テニスをします。テニスクラブに入り、テニスラケットを6本持ってます。大会にも出場する予定です。)。 *You were right, well done!* (その通りでした! よく出来ました!)

ストーリーを読み進め、生徒みんなに絵からモンスターの予定を当ててもらいましょう。

ストーリーを読み終えたら、全員にリーダーズワークシートを配り、空白を埋めてもらいましょう。そして最後、全員で答え合せをしてください。

他に、当サイトからリーダーズの動画を観ることもお勧めします。

8. 自分の「**Monster story** (モンスターストーリー)」リーダーズの作成

生徒に自分たちのモンスターストーリーを書いてもらい、自分のリーダーズを作成してもらいましょう。

生徒にペアを組んでもらい、「**Monster Story Planner** (モンスターストーリー計画)」ワークシートを配ります。

ペア同士でモンスターを作ってもらいます。紙にモンスターの絵を描いてもらい、名前も考えてもらいましょう。次にペアでそのモンスターの夏の計画を考えてもらい、それを計画シートに簡単に書いてもらいます(例: 「**throwing cars into space** (宇宙に車を投げる)」)。

次に、リーダーズテンプレートを配りましょう。これはレッスンの前に、通常のリーダーズ資料と同様に、4枚のシートを印刷し、まとめて用意しておきます。ペア同士、このシートにストーリーや絵を書き込んでもらいましょう。この作業に10分間与えます。そしてその間に先生は、お教室を回り、間違いを指摘したり、手伝ったりしてあげましょう。

終わったら、生徒同士でリーダーズを交換し合い、最後は誰のストーリーが一番面白かったか多数決で決めてもいいでしょう。

まとめ：

1. 宿題を出す：「Weekend Plans Write」のワークシート。
2. 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートに掲載されたアイデアを利用し、レッスンをまとめる。

-
- このレッスンプランで使用した絵カード、ワークシート、工作シート、リーダーズ、歌は全て kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html からダウンロードできます。
 - kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html には無料でご利用いただけるレッスンプランが多数あります。

サイト上にミスがあった場合は <https://www.kodomoeigokyozaai.jp/contact.htm> にご連絡ください。

このレッスンプランはこども英語教材(<https://www.kodomoeigokyozaai.jp>)が作成したもので、著作権の保護下にあります。

Actions Charades Game Cards

(アクションジェスチャーゲームカード)

go shopping	go to the movie theater	play a sport	go swimming
go abroad	meet my friends	visit relatives	go to the beach
play video games	watch TV / movies	fly a drone	eat out
go to a party	go dancing	get my hair cut	study
read comic books	exercise	go hiking	sleep a lot